



## 第2期 地域おこし協力隊 稲垣 圭祐さんが卒業

令和2年4月1日から、地域おこし協力隊として活動していただいた稲垣さんが、3月31日付けで卒業となります。旧柏倉家住宅を中心に、文化財の永遠の課題ともいえる「保存と活用」に向き合い、その中でさまざまな調査研究に取り組んでいただきました。



### Q 3年間の活動を教えてください。

「柏倉家の維持管理、調査研究」をミッションとし、旧柏倉家住宅のお掃除をされている地域の方々のお手伝いなど建物や庭園管理に関わりました。他にも、歴史資料を取り扱う作業や公開スタッフとして見学者のご案内をしていました。

また、柏倉九左衛門家と柏倉惣右衛門家はこれまで建築学や歴史学の面で注目されてきましたが、実際に住んでいた方にお話を伺う「聞き取り調査」に取り組み、建物や生活に関する伝承を記録としてまとめました。



これからの保存・利活用は…

### Q 活動の中で教わったことや、身に付いたことは？

中山町での3年間は文化財を通じた地域振興、維持管理など地方の文化財行政の課題と向き合う時間でした。どれも一朝一夕で解決できない難しいものですが、課題に取り組む中で文化財の価値や意義は何か、忘れていけないことは何かを常に意識し、自分なりの答えも得られました。その一つとして、中山町の魅力を奥深く理解するための「つながりの町」というキーワードを見つけることができたことは、なによりの成果だと思います。

### Q これからの活動予定は？

4月からは山形県全体の歴史文化に関わる予定です。これに伴い、少し中山町から離れてしましますが、引き続き中山町や岡地区を研究フィールドとして活動していきます。

3年間ありがとうございました！

2月18日、中央公民館で柏倉家聞き取り調査成果報告会が行われました。報告会で使用した「聞き取り調査の報告書」は、町立図書館ほんわ館、旧柏倉家住宅、ひまわり温泉ゆ・ら・ら、県立図書館などでご覧いただけます。

旧柏倉家住宅や旧柏倉惣右衛門家住宅の生活習慣など、調査によってわかった新事実をまとめていますので、興味のある方はぜひご覧ください。

